



校訓：自主独往の精神

他人に頼ることなく、  
自分の意志と努力で  
行動に責任をもち、  
常に理想に向かって  
たくましく歩む。

NUMAZU CHUO

# New Era

## 新時代の幕開け

発行日：2022.11.30(水)

### 「修学旅行は学びを实践する場」

いよいよ待ちに待った修学旅行です。中学時に修学旅行が中止になってしまった人も多いかと思えます。修学旅行の定番「京都」を皮切りに“西を攻める”という学年集会でのスライドが印象的です。クラス別研修では、それぞれのクラスで良い思い出を作りましょう。その後の班別研修では行動範囲が広くなると思えますが、事前学習で調べたことや興味をもった「食・文化」などについて、現地を訪れ学びを深めてほしいと思います。また、総合的な探究の時間を使って、マナー探究についても理解を深めてきました。ルールに縛られるのではなく、自ら考え自ら行動できるよう成長してほしいと思います。公共交通機関でのマナー、ホテルでのマナー、食事のマナーなど、教科書や教室で得た知識を实践する場でもあります。学校は集団生活の場、この修学旅行でも計画通りにいかないこともあるかと思えます。そういった場面でみなさんはどう対処するのでしょうか。助け合い、支え合いが必要な場面もきっとあるでしょう。力を合わせましょう。 **学年主任**



#### 修学旅行日程確認 ～素敵な思い出を～

- 11月29日(火)荷物を持って登校。試験最終日。早めに登校しましょう。  
なるべく、公共交通機関又は徒歩で登校してください。
- 11月30日(水)三島駅**7:15集合厳守** → 京都クラス別研修
- 12月 1日(木)京都・大阪・神戸班別研修 → 神戸ディナークルーズ
- 12月 2日(金)神戸 → USJ研修
- 12月 3日(土)大阪研修 → 新大阪駅**14:00集合** → 三島駅**17:58着**

#### 12月の主な行事予定

- 12月1.2.3日(土) 修学旅行
- 5日(月) 修学旅行振替休日
- 6日(火) 午前中授業
- 12月7日(水)～15日(木)  
40分授業
- 12月12・13日12:00まで  
英検申し込み
- 12月16日(金)～21日(水)  
家庭学習日
- 12月22日(木) 終業式
- 12月23日(金)～1月5日(木)  
冬期休業
- 1月6日(金) 3学期始業式
- \*12月28日～1月4日までは、校舎内立ち入り禁止です。忘れ物等ないように荷物を持ち帰りましょう。長期休暇中は、確認してから登校しよう。

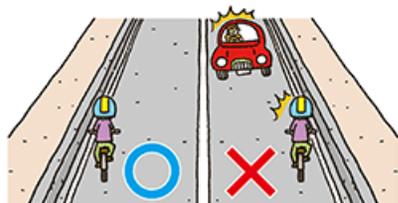
#### ～芳史先生のおすすめ映画など3選～

- ①「奈緒子」…陸上競技部の顧問だったとき、勉強のために観ました。その後、部活動で生徒と一緒にもう一度観ました。駅伝に参加したり、合宿をしたり、当時の生徒たちを思い出します。素直で、ひたむきで、何事にも一生懸命でした。今、みんなは何をしているのだろう。
- ②「ピンポン」…この星の1等賞になりたいの卓球でオレは、そんだけ。ペコが色々な名言を教えてくれる。ペコもスマイルもオババも、それぞれのキャラクターが人生に必要なことを伝えてくれます。
- ③「八月は夜のバッティングセンターで。」…悩める女性たちを野球に例えた独自の人生論で解決してくれます。

#### 最近よく聞く「赤切符」とは

赤切符とは交通違反で交付される違反切符の種類の一つで、用紙の色が赤いことから赤切符と呼ばれています。一般的には**赤切符＝重度な違反**というような認識がされています。赤切符を交付されると、刑事事件として取り扱われ、裁判で有罪となった場合は前科が付く可能性もあります。  
みなさん、昨年の自転車安全教室を思い出してください。

「自転車は、車道が原則、歩道は例外」「車道は左側を通行」「歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行」「スマートフォン・携帯電話を使いながらの運転」「傘さし運転」「イヤホンやヘッドホンで音楽などを聴きながらの運転」「並進は禁止」「二人乗りは禁止」は、高校生に特に気を付けてほしいことです。



#### ECO修学旅行を意識して

(1) 歯ブラシの持参 (2) エコバッグの携帯 (3) 食事の食べきりを実践しませんか？

**ECO** ● ホテルのアメニティグッズも、プラスチック資源循環促進法が施行されています。  
マイ・アメニティやマイ・エコバックを持参しましょう。

**冬至とは？** ～今年は、12月22日～  
冬至とは、1年で最も昼が短くなる日で、夜が最も長い日のことです。冬至の日は、柚子湯に入っ  
て、「ん」の付くものを食べると運がつくと言われて  
います。風邪予防に効果的なのでぜひ実践してみましょう。

